

悟

おん ゴ さとる

10画
ハ 心 忄 忄 悟 悟 悟

なりたち われの意味の吾(ご)と心との会意形声字。心に吾(われ)をはつきりと認識することを表した字。吾(ご)を正しく認識すること。さとる



いみとじゆく

▼迷いを去り、ものごとを正しく判断する。正しい道理を知ること。
悟性：ものごとを論理的に考え、判断する力。
悟得：迷いを捨てて真理を得ること。
悟道：仏教の教えをさとること。
覚悟：心を決めること。特にむずかしいことなどをやりとげようと心に決めること。
悔悟：今までやった悪いことを悔い、心を入れかえること。
【用例】悔悟の情がうかがる。

悟互

互

おん ゴ たがい

4画
一 互 互 互

なりたち 上下二つの線が互いに交わり合っている形の字で、「たがい」の意味を表した。五と同じ構成の字で、同音。ゴの音は「交わる」意味がある。



いみとじゆく

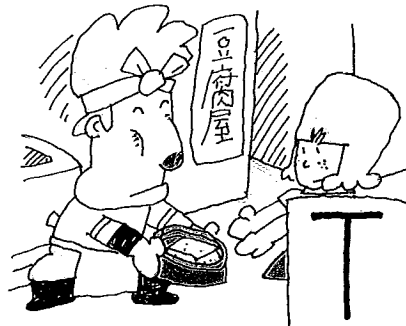
▼たがいに。かわるがわるにする。
互助：互いに助け合うこと。
互角：互いの力がちようどつりあっていること。【用例】互角の相撲。
互恵：互いに便宜をはかり合うこと。
相互：互いに。かわるがわる。
互選：お互いの中から選り出すこと。
互譲：互いにゆすり合うこと。
【用例】互譲の精神。
交互：かわるがわる。
さんこう 互い違いの性質の違う二つのものが、入れかわりにならぶこと。

丁

おん チヨウ・テイ

3年
2画
一 丁

なりたち くぎの形を表したもので、釘(てい)の本字。今は町(ちやう)や町などの丁のついた字の代わりに使われている。そのため「釘」という字が作られた。



いみとじゆく

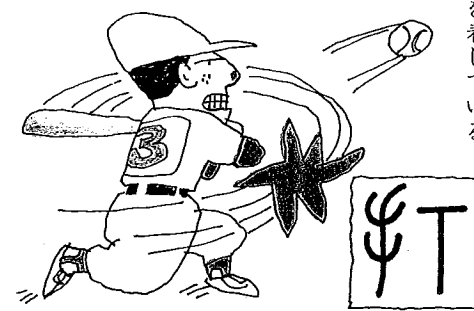
▼二十歳以上の男子。
壮丁：働きざかりの男子。労働・軍役に服する者。
▼召し使いの男子。
馬丁：馬の世話をする係。
▼十千の第四番目。ひのと。
▼本のページ。紙の表裏二ページ。
落丁：書物のページが抜けていること。
乱丁：書物のページの順番がくるつていっていること。
▼町の区分。
横丁：大通りからわきに入つた通り。
▼豆腐や道具、また注文の飲食物などを数える時に使う。
【用例】豆腐を一丁買う。
▼よみかた 丁字路・丁重・丁寧・一丁目・園丁

打

おん ダ うつ

3年
5画
一 扌 扌 打 打

なりたち くぎの意味の丁と手との会意形声字。手で釘(てい)をうつという意味で「うつ」ことを表している。



いみとじゆく

▼うつ。たたく。
打撃：激しく打つこと。転じて、攻撃して痛手を与えること。またその痛手・損害。
【用例】致命的な打撃。
打電：電報を打つこと。【反受】電。
打診：医者が病人のからだをたたいて内臓の様子を診察すること。転じて、相手に働きかけてその反応を見ること。【用例】意向を打診すること。
打倒：打ち倒すこと。負かすこと。【用例】打倒巨人の意気に燃える。
打開：困難な状況を打ち破つて物事を進展させること。
【用例】打開策を検討する。
▼野球用語でボールを打つこと。【例】安打・打者・打破・舌打ち・値打ち

丁打